



平成 31 年 2 月 1 日

各 位

会 社 名 株式会社プロルート丸光  
 代表者名 代表取締役社長 安田 康一  
 (JASDAQ・コード：8256)  
 問合せ先 執行役員事業統括本部長 森本 裕文  
 (TEL 06-6262-0303)

## 特別損失の計上及び通期業績予想の修正 並びに配当予想の修正（無配）に関するお知らせ

当社は、平成 31 年 3 月期（平成 30 年 3 月 21 日～平成 31 年 3 月 20 日）におきまして、下記のとおり特別損失を計上するとともに、最近の業績動向を踏まえ、平成 30 年 5 月 2 日に公表した平成 31 年 3 月期の連結業績予想及び個別業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、併せて配当予想についてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別損失の計上について

平成 30 年 12 月 11 日に公表いたしました「(開示事項の計画報告) 本社事務所及び店舗の移転に関するお知らせ」のとおり、経営資源の効率化及び全社コストの最適化を図るため、平成 31 年 3 月に事業拠点の再編成を行う予定であり、それに伴う関連費用約 163 百万円（内、第 3 四半期は 90 百万円）を事業構造改善費用として平成 31 年 3 月期決算に特別損失計上する予定であります。

また、平成 30 年 12 月 11 日に公表いたしました「希望退職者の募集及び役員報酬減額に関するお知らせ」のとおり、事業拠点の移転に伴い、事業規模に応じた全社的な人員スリム化が必要不可欠との判断から希望退職者の募集を行っており、現時点では応募者数等は未確定であります。それに伴い発生する特別割増退職金及び再就職支援費用は、特別損失として下記の業績予想の修正に一定程度織り込んでおります。

#### 2. 業績予想の修正

##### (1) 平成 31 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 30 年 3 月 21 日～平成 31 年 3 月 20 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,900	100	50	43	2.10
今回修正予想(B)	8,960	△240	△280	△570	△27.83
増減額(B-A)	△940	△340	△330	△613	
増減率(%)	△9.5	—	—	—	
(ご参考)前年実績 (平成 30 年 3 月期)	10,187	73	37	38	1.88

(2) 平成31年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成30年3月21日～平成31年3月20日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,770	50	43	2.10
今回修正予想(B)	8,830	△270	△560	△27.34
増減額(B-A)	△940	△320	△603	
増減率(%)	△9.6	—	—	
(ご参考)前年実績 (平成30年3月期)	10,064	44	46	2.25

(3) 修正の理由

当社グループは、収益体質強化のため事業構造改革を推し進め、前連結会計年度においては各段階利益において黒字化を果たしました。しかしながら、当連結会計年度においては、度重なる自然災害の発生や記録的な天候不順により、主力の卸売事業を中心にファッション関連商品の売上が大きく低迷し、また、その他の事業についても一定の成果は現れつつも、グループ全体の収益を押し上げる程の事業成長には至っておりません。また、「1. 特別損失の計上について」のとおり、事業拠点の再編成に伴い、特別損失を計上する見込みとなりました。

以上の理由から、売上高、損益面ともに当初計画を大きく下回る見通しであり、上記のとおり修正いたします。

3. 配当予想の修正

(1) 平成31年3月期期末配当予想の修正

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成30年5月2日発表)	—	0.00	—	未定	未定
今回修正予想	—	0.00	—	0.00	0.00
当期実績	—	0.00	—		
前期(平成30年3月期)実績	—	0.00	—	0.50	0.50

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様への継続的利益還元を重要な経営課題の一つと考え、企業基盤の強化及び今後の事業展開を勘案した上で、業績に対応した配当を行うことを基本方針としております。

しかしながら、「2. 業績予想の修正」に記載のとおり、業績予想は前回発表予想を大きく下回り、当期純損失を計上する見込みとなったことから、誠に遺憾ながら当期の配当予想を「未定」から「無配」へ修正することといたしました。

株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、可能な限り早期に復配できるよう努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(注) 本資料に記載しております予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって記載の予想数値と異なる可能性があります。

以 上